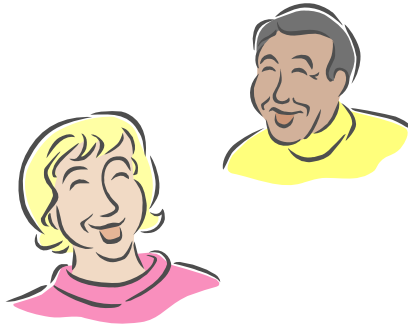


13-1 新しいかん字 (童・幸・福・央・横・宮)



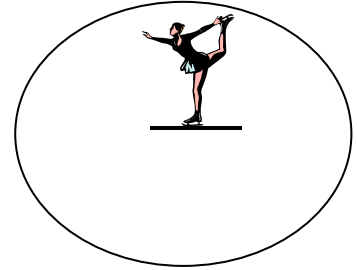
童話

どう わ
história infantil



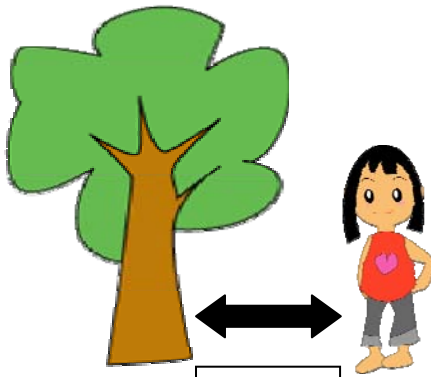
幸福

こう ふく
felicidade



中央

ちゅう おう
a parte central



横

よこ
lado



王宮

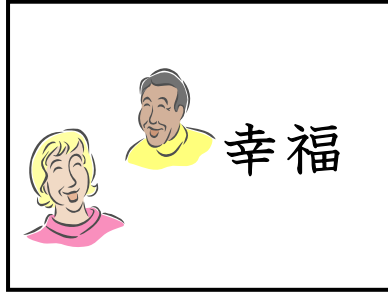
おう きゅう
palácio

13-2 読めるかな？ (童・幸・福・央・横・宮)

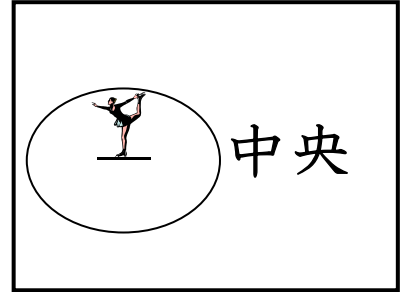
● () の中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。



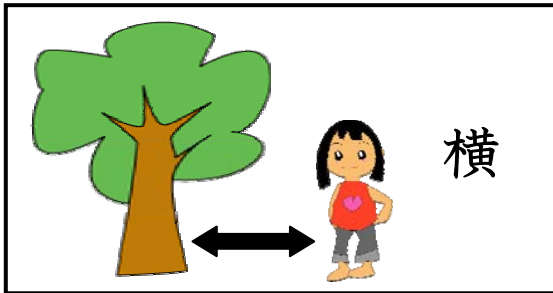
()



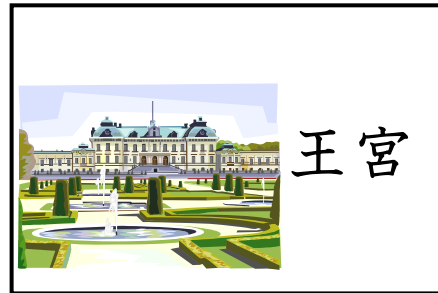
()



()



()



()

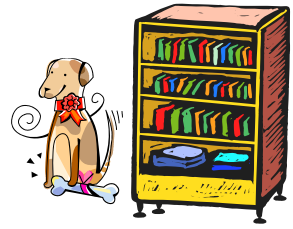
13-3 書けるかな？ (童・幸・福・央・横・宮)

	一	十	土	土	土	土	土	音	音	音	童	童	童
童	童	童											
	一	十	土	土	土	土	幸	幸					
幸	幸	幸											
	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福
福	福	福											
	央	央	央	央	央								
央	央	央											
	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横
横	横	横											
	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮			
宮	宮	宮											

13-4 読んでみよう!書いてみよう! (童・幸・福・央・横・宮)

● () の中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。

① 本箱の ^{ばこ}横 () に 犬が います。



② 王宮 () には、
王さまが すんで います。



③ おかし、幸福 () な王子さまがいました。

④ お母さんは、ねる 前に 童話 ()
を 読んで くれます。



⑤ 公園の 中央 () に ふん水が あります。

ふん水 : repucho / jato de água



● □ に かん字を 書いて ください

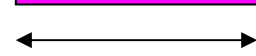
① ^{どう} ^わ
□ □ を 読みます。



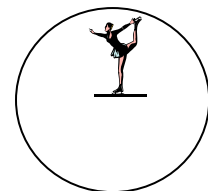
② ^{おう} ^{きゅう} に ^{こう} ^{ふく}
□ □ な王子が いました。



③ ^{よこ}
□ □ の ながさを はかります。



④ リングの ^{ちゅう} ^{おう}
□ □ を すべります。



13-5 つぎの 童話を 読みましょう。(童・幸・福・央・横・宮)

● つぎの 童話を 読みましょう。


 幸福な ^{おうじ}王子 王子 : príncipe

あるところに、うつくしい王子がいました。でも、王子は
 病気になってしまいました。町の人たちは、^{ひろば}広場の中央に「幸福な
 王子」の ^{きん}どうぞうを たてました。王子の ^{きん}どうぞうは、体は ^{きん}金色で
^{どうぞう : estátua}した。目は、^{せき}ほう石でした。 ^{ほう石 : pedra preciosa} ^{金 : ouro}

つばめがとんできて、王子の ^{きん}どうぞうのかたにとまりました。
 王子は、なっていました。つばめは、びっくりしました。王子は、
 言いました。「王宮にいたときは、幸福でした。でも、王宮の外
 のことは知りませんでした。でも、今ここから王宮の外を見ると、
 かわいそうな人がたくさんいます。わたしの目に入っている
 ほう石と、わたしの体の ^{せき}金を ^{きん}かわいそうな人たちにあげて
 ください。わたしは、どうなっても、いいのです。」

つばめは、王子の ^{せき}体の ^{きん}ほう石と ^{きん}金を苦しんでいる人のところ
 へもっていきました。たくさんの人を助けることができました。

そして、その後つばめは、寒さのため、しんでしまいました。
 王子は、目がなくなり、体もきたなくなりました。町の人たち
 は、^{きん}どうぞうがきたなくなったので、すてることにしました。

王子の体と、王子の足の近くでしんでいたつばめの体を火で
 やきました。でも、王子の ^{しん}心ぞうと、つばめの体は、どうしても ^{しん}も
^{心ぞう : coração}えませんでした。

神さまは、王子の ^{しん}心ぞうと、つばめの体を、^{てんごく}天国に持って行き
 ました。 ^{神さま : Deus} ^{天国 : céu / paraíso}

オスカー・ワイルド「幸福な王子」より